

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)

【公開番号】特開 2003-248807 (P2003-248807A)

【公開日】平成 15 年 9 月 5 日 (2003.9.5)

【出願番号】特願 2003-5771 (P2003-5771)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 K 19/07

G 0 2 F 1/13

G 0 2 F 1/167

G 0 6 F 12/02

G 0 6 F 12/06

【F I】

G 0 6 K 19/00 J

G 0 2 F 1/13 5 0 5

G 0 2 F 1/167

G 0 6 F 12/02 5 3 0 A

G 0 6 F 12/06 5 2 4

G 0 6 K 19/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

取り外し可能な記憶装置であって、  
 メモリ・モジュールと、  
 コントローラと、  
 利用可能な記憶空間量の表示を伝える記憶空間インジケータとが含まれていることを特徴とする記憶装置。

【請求項 2】

前記記憶装置は、不揮発性の記憶装置を有することを特徴とする、請求項 1 に記載の記憶装置。

【請求項 3】

前記記憶装置は、メモリ・カードを有することを特徴とする請求項 1 に記載の記憶装置。

【請求項 4】

前記記憶装置は、フラッシュ・メモリ・モジュールを有することを特徴とする請求項 1 に記載の記憶装置。

【請求項 5】

前記記憶装置は、原子分解能 (A R S) の記憶装置を有することを特徴とする請求項 1 に記載の記憶装置。

【請求項 6】

前記記憶装置は、磁気ランダム・アクセス・メモリ (M R A M) を有することを特徴とする請求項 1 に記載の記憶装置。

## 【請求項 7】

前記記憶空間インジケータは、ディスプレイを有することを特徴とする、請求項 1 に記載の記憶装置。

## 【請求項 8】

取り外し可能で不揮発性のメモリ・カードであって、  
少なくとも一つのメモリ・モジュールと、  
カード・コントローラと、  
前記メモリ・カードの外面に設けられた不揮発性のディスプレイであって、利用可能な記憶空間量を表示するディスプレイと、  
を有することを特徴とするメモリ・カード。

## 【請求項 9】

記憶装置から得られる記憶空間量を表示するための記憶空間量表示方法であって、  
少なくとも一つのメモリ・モジュールにおいて利用可能な記憶空間量を求めるステップと、  
前記記憶装置の不揮発性ディスプレイを更新して、利用可能な空間量を伝えるステップと、を有することを特徴とする記憶空間量表示方法。